

# 株式会社ジェイコムさいたま 南局 北局 2018 年度第 2 回放送番組審議会 議事録

2018 年度第 2 回放送番組審議会は 2018 年 12 月 5 日(水)にさいたま市内で開催された。

## <放送番組審議会委員>

ご出席 (五十音順)

小林 裕一 様	中島 祥雄 様
清水 志摩子 様	平沼 大二郎 様
高梨 邦彦 様	町田 伸吉 様

ご欠席 (五十音順)

内木 滋郎 様	小島 香織 様
---------	---------

・事業者側から現況報告及びJ:COMチャンネルの取組みにつき、報告があった。

【番組の審議】(平沼会長により進行)

■『デイリーニュース埼玉中央』 11 月 19 日(月)放送について

(会長)

これより番組の審議に入る。はじめに『デイリーニュース埼玉中央』についてご意見を  
いただきたい。

(委員:放送時間について)

17:00 の生放送と 22:00 と 23:30 の再放送があることは大変良いことだと思う。17:00 か  
らの放送は現役世代や主婦が視聴するには難しく、当日のうちに再放送が複数回ある  
のはとても良い。ど・ろーかるアプリでのライブ配信はテレビや新聞を見ない若年層に向  
けて良い試みだと思う。

番組の内容はケーブルテレビならではの地域コンテンツがタイムリー放送され、地上放  
送局と比べて明らかに地域密着型であり良いと感じた。

その他、地域住民へ災害時には地域情報を J:COM で放送する旨を平常時に告知して  
おくことで、そのことが視聴者に擦りこまれ、災害時の情報として活用してもらえることが  
望ましい。

(事業者)

災害時は正確で必要とする情報が収集できないと思われるため、J:COM でしかできない情報提供ができるよう、常日頃から災害周知に向けた準備が必要である。ご指摘をいただき再認識した。

(会長)

ど・ろーかるアプリも増えたのでさらに充実していただきたい。

(委員:地域密着で深みがある)

年々番組の内容が充実してきていることを感じており内容も地域密着で深みがある。シティマラソンでは出場した人達だけでなく、沿道の様子や出場した選手の家族の様子等があった方が良く感じた。大会を支えた裏方、消防や警察・運営などの苦労話などがあった方がさらに良い。

(会長)

インタビューを受けた方々が男性で年齢も限られていたので、幅広い層の意見を聞く方が良い。

(委員:ヘッドラインを希望)

今日は何のニュースを伝えるのか一目で分かるよう、番組のスタート時にヘッドラインがあると親切ではないか。

放送中に画面の右肩に日時場所のテロップがあるが、地域密着メディアであるのだから、場所が「北区」だけではなく「北区〇〇公園」まで表示するのが親切だと思う。

J:COM Saitama Studio からの放送画面が暗く感じる。もう少し明るくならないか。

(事業者)

番組が生放送のためサテライトで外景を映しライブ感を出しているが、春夏と違い 11 月は陽が落ちるのが早く、背景が暗くなっている。冬場は改善する必要がある。

(会長)

キャラクターグッズ「ZAQ」の横に季節感ある小物を置いたらどうか。

(委員:発展性のある番組)

地域のマニアックな情報で通常取り上げられない内容を取り上げられることは、今後、発展性のある番組だと思う。ニュースネタの幅が広いので、先ほど意見が出たようにヘッドラインが欲しい。

中谷キャスターの活舌が良く聞きやすい。しかし、原稿が画面の下に見えているのが気になる。

(事業者)

今後、改善していく。

(委員:ど・ろーかるアプリ 動画投稿について)

北浦和の火事の動画投稿は迫力があつた。今後、視聴者との間で双方向の情報提供に発展していくとライブ感のある、価値のある「ど・ろーかる」アプリになっていくのではないか。

また、綺麗にまとめるだけではなく、「くだらないけど面白いことをやっている」というところもあれば良い。J:COM でなければできない「ど・ろーかる」ネタに発展していくのではないか。

(委員:フットワークが良い)

J:COM はフットワークが良く、私の周りでも番組の評判は良い。既に委員が発言している意見と同じであるがこれからも、もっと地元密着で頑張ってもらいたい。

当日に再放送をしているところが良い。

(会長)

女性の立場から見て、中谷キャスターについてご意見をいただきたい。

(委員)

とても良い印象である。

(会長)

原稿を読む際に頭が下がっている時間が多い。明るいニュースは明るいトーンで読んでいただいても良いと思う。

#### ■『ぐるっとSAI発見』 6/1(金)～15(金)放送について

(会長)

次に『ぐるっとSAI発見』についてご意見をいただきたい。

(委員:取材の前に勉強を)

あらい太郎さんのキャラクターが生きていて楽しかった。散策にあたりモニュメントについて事前に調査して取材すれば視聴者にも響く内容になったかもしれない。

我々の年齢になると、浦和という土地についてもう少し掘り下げた内容が欲しかった。

(会長)

モニュメントの説明が少なかつたように感じるが、あらいさんのキャラクターによって楽しい番組となっていた。

(委員:地元の人との関わり)

肩の力が抜けた良い意味でのいい加減さが良かった。通常であれば相方の河内さんがいて2人の突っ込みも楽しい。しかし、今回はモニュメントの情報が薄く感じたこともあり、今回のように独りで進行するのであれば、もっと地元の人や詳しい方と関わっていくと、あらいさんのキャラクターが生きて良かったかもしれない。

(事業者)

あらい太郎さんは認知度が高いので、そのままの自然体で進行を依頼している。

今後は J:COM としての仕掛けや地域とあらい太郎さんなど新しい形を発信していく。

(委員:言葉のキャッチボール)

あらいさんのキャラクターがよく出ていて良い番組だったが、ただそれだけで深みがなかった。今回は独りでの進行だったためにやりにくかったのかもしれない。言葉のキャッチボールができるものと独りのものとは違う。人との関わり等、ほかの場面も見てみたかった。

(委員:作者や芸術性について)

私の地元の取材であったがモニュメントは気にしていなかったので番組を見て再認識できた。芸術モニュメントを見ているのに作者や芸術性への突っ込みが少なかった。

対話形式や質問形式の方が見やすいと思う。

J:COM の新番組として彫刻モニュメント散歩道という番組を作っても良いかもしれない。

(委員:印象が薄い)

私はモニュメントの存在をよく知っているが、番組を見た印象として内容が薄かった。楽しい番組ではあったが掘り下げた情報が欲しかった。

(会長)

今回はあらいさんが独りでやっていたが今後も独りでやることもあるのか？

(事業者)

本日の意見を参考にして、やはり二人(あらいさん・河内さん)で進行していく。

(会長)

放送時間 14 分に関してはどうか？

(委員:メリハリが欲しい)

例え 14 分でも、メリハリをつけてほしかった。内容が羅列になっており意外と長く感じた。

(事業者)

審議委員のみなさまより良いご意見を頂戴しているので、次回の番組審議委員会の開催時はその指摘に対しての改善報告を行う。

【閉会】(会長)

せつかく良い番組を放送しているので放送日時や内容を事前に知る方法を検討していただきたい。これにて番組の審議を終了する。

(事業者)

本会各委員の意見をもとに、番組の事前告知等の改善を図っていく。

以上